

| | | | | | |
|-----|-----------------|------|------|------|-----|
| 科目 | 韓国語Ⅲ | 担当 | 鄭 在恩 | 履修学年 | 2年 |
| 時間数 | 90分×時限×16回(週1回) | 履修区分 | 選択 | 単位数 | 1単位 |

【授業目標・到達目標】

韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱで学習した内容を基礎にして、日常会話でよりよく使う形、かきこまった場面でよく使う形、敬語表現などを身につける。なお、実際のコミュニケーション場面に近い設定での練習を通して、日常会話や基礎的な学習に必要な読み書きの技能を確実に定着させるとともに、会話力の向上を図る。この講義でハングル能力試験4級、TOPIKⅠに合格できる実力がつくと思われる。また、言葉と関連して韓国の社会・文化・歴史などについても紹介しながら授業を進めていく。

【履修注意】

- ・与えられた課題は必ず責任を持って提出するよう努めること。
- ・欠席、遅刻をしないこと、私語を慎むこと、携帯を開くことは厳禁とする。
- ・授業への積極的な参加を通じて文法と会話を学んでいくため、必要な単語は必ず暗記して参加すること。

【評価方法】

出席率・授業態度・課題提出・小テスト(30%)、中間まとめ(30%)、期末試験(40%)を総合して評価する。

【試験について】

欠席が6回以上の者は期末試験を受けることができない。持ち込みは不可である。

再試験対象者の条件：期末試験を受験していること

【予習・復習】

予習：次回の学習内容(語彙、文法事項)を確認しておく。

復習：授業で習った内容をしっかり身につけて次回の授業に臨む。

【教科書】

書籍名：かんたん！韓国語 実践会話編 著者：金殷模/権来順/宋貞熹/張錫璟/文慶喆 出版社：朝日出版社

【参考書】

毎回復習プリントを配布する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

| 回数 | 項目 | 内容 |
|----|-------------|-----------------------------|
| 1 | 文字と発音 | 母音、子音、パッチム、発音規則の復習 |
| 2 | 基礎文法の復習(1) | 助詞のまとめ、用言の丁寧な言い方など |
| 3 | 基礎文法の復習(2) | 活用語尾、過去表現など |
| 4 | 第1課 | 尊敬表現「でいらっしゃいます/お～になります」 |
| 5 | 第2課 | 動詞の名詞化「すること」、動詞の現在連体形 |
| 6 | 第3課 | 形容詞の現在連体形、形容詞の副詞化 |
| 7 | 復習 | 第1～3課のまとめ |
| 8 | 中間まとめ、DVD鑑賞 | 韓国の文化に触れる |
| 9 | 第4課(前半) | 確認表現「でしょうか?」、理由表現「から、ので」 |
| 10 | 第4課(後半) | 確認表現「でしょうか?」、理由表現「から、ので」 |
| 11 | 第5課 | 試し・経験・勧誘表現「してみる」、状況説明「けれども」 |
| 12 | 第6課(前半) | 過去の経験「したことがある」、試し「してみたい」 |
| 13 | 第6課(後半) | 過去の経験「したことがある」、試し「してみたい」 |
| 14 | 第7課 | 条件・仮定表現「れば/たら」、依頼表現「してください」 |
| 15 | 復習 | 第4～7課のまとめ |
| 16 | 期末試験 | 15コマの復習・確認・総まとめ |